

# ～第3回ふくしま国際音楽祭 2019～ The 3rd Fukushima International Music Festival

福島フィルハーモニックオーケストラ  
Fukushima Philharmonic Orchestra



Fukushima Philharmonic Orchestra

出演日 3/28 3/31



指揮  
Shoichi Kubota

3/28 3/31

MC

Kanata Matou



福島在住 元タカラジェンヌ

3/28 3/30 3/31



ソプラノ

Mariko Yumita

3/28 3/30



メゾソプラノ

Olaria Castro

3/28 3/30



テノール

Carlos Osuna

3/28 3/30



バリトン

Jose Adan Perez

3/28 3/30



チェロ

Hitomi Niikura

3/31



ピアノ

Michiyo Morikawa

3/30

3/28 [木]

## 声楽と弦楽のマリアージュ

・W.A.モーツァルト:ディヴェルティメント  
二長調 K.136  
・源田俊一郎:女声合唱のための唱歌  
メドレー「ふるさとの四季」  
・歌劇「トスカ」「トゥーランドット」「蝶々夫人」  
などのオペラ・アリアを弦楽合奏とともに  
福島フィルハーモニック合唱団  
合唱指揮: 貝瀬幹雄

開場 18:00 開演 18:30

会場 福島市音楽堂大ホール

チケット 2,500円 (一部指定席)  
高校生以下 1,000円

3/30 [土]

## 華麗なる西洋オペラ vs ラテンの鼓動

・歌劇「カルメン」より「ハバネラ」、  
「ドン・ジョヴァンニ」より「カタログの歌」  
ほかオペラ名曲アリア・ハイライト  
・ラテンの風、トリオ・ロス・パンチョスに  
想いを馳せて「ベサメムーチョ」ほか

開場 15:30 開演 16:00

会場 とうほう・みんなの文化センター  
小ホール

チケット 2,500円 (一部指定席)  
高校生以下 1,000円

3/31 [日]

## 優美なチェロの旋律 & 勇壮華麗な「火の鳥」

・ドヴォルザーク:チェロ協奏曲 短調  
(チェロ独奏・新倉瞳)  
・ベートーヴェン:交響曲第7番より終楽章  
・メンデルスゾーン:交響曲第4番より終楽章  
・ストラヴィンスキー:バレエ組曲「火の鳥」  
より魔王カステイの凶悪な踊り〜終曲

開場 13:30 開演 14:00

会場 福島市音楽堂大ホール

チケット 3,000円 (一部指定席)  
高校生以下 1,000円

こちらがお得!

3公演通し券  
6,000円

★チケットのお求め

福島音楽堂 / とうほう・みんなの文化センター / 福島テルサ

※出演者及び演目は変更される場合がございます。予めご了承ください。

出演者プロフィール

常任指揮者

久保田 昌一 (くぼた しょういち)

米・ジュリアード音楽院を卒業。2011年第1回シカゴ響ショルティ国際指揮者コンクールにて優勝、同響音楽監督リカルド・ムーティより指揮研修員に任命される。2015年には札幌のPMF音楽祭にてアシスタント・コンダクターをつとめオープニング公演などで指揮をつとめるなど音楽祭の成功に寄与した。現在オーケストラ・ダ音楽監督、福島フィルハーモニックオーケストラ常任指揮者。



コンサートマスター

志村 寿一 (しむら ひさいち)

米・マネス音楽院を卒業。福島フィルハーモニックオーケストラ・コンサートマスター、カウカ室内管弦楽団(ニューヨーク州)首席ヴァイオリン奏者を務めるほか、これまでNew York Virtuosi、紀尾井ホール室内管弦楽団などで演奏活動を行う。現在、桐朋学園芸術短期大学にて特任准教授、東京藝術大学にて非常勤講師をつとめる。弦楽雑誌サラサーテにて「身体と音楽の調和」を連載中。



ソプラノ

弓田 真理子 (ゆみたまりこ)

会津美里町出身。洗足学園音楽大学声楽科卒業。同専攻科修了。2011年には、神奈川県民小ホールにてリサイタルを開催。昨年より「YOUの会」主催により、弓田真理子を中心とした演奏会を開催している。二期会会員。



メゾソプラノ

オラリア・カストロ

メキシコシティのベジャス・アルテス・オペラアカデミー及びミチョアカン州デ・ラス・ロサス音楽院で声楽を学ぶ。ロヘリオ・R・ノラスコ、エンリケ・パトロンら多くの監督とメキシコの権威あるメインオペラハウス、ベジャス・アルテスをはじめ、世界各地のオペラ劇場で活動を続けている。



テノール

カルロス・オスナ

2010年ニューヨークのLicia Albanese-Puccini国際声楽コンクールにて第二位を受賞。2014年にはカーネギーホールにてウィーン国立歌劇場管弦楽団及びボストン交響楽団とシュトラウスの歌劇「サロメ」のナラポート役として共演する。クリスティアン・ティーレマン、フランツ・ウェルザー・メストラ、世界の名だたる指揮者との共演を重ねる注目のテノール歌手。



バリトン

ホセ・アダン・ペレス

2007年ブラジルのドミンゴが総監督をつとめる米・ロスアンジェルス・オペラのドミンゴ・オペラ養成プログラムに奨学生として招聘される。その後ドミンゴをはじめ、グスターボ・デューダメルら多くの有名指揮者と共に重なる、アメリカをはじめイタリア・マッシモ劇場やスイス・バーゼル歌劇場など世界各地のオペラハウスにて活躍している。



チェロ

新倉 瞳 (にいぐら ひとみ)

桐朋学園大学音楽学部卒業後、スイスへ渡りバーゼル音楽院ソリストコース・教職課程の両修士課程を修了。2014年よりCamerata Zurichのソロ首席チェリストに就任。国内では東京交響楽団、東京シティフィルハーモニー管弦楽団、山形交響楽団などと共演。2017年第18回ホテルオーケストラ音楽賞受賞する。現在はスイスを拠点に国内外でソリストとして活躍している。



ピアノ

森川実千代 (もりかわ みちよ)

桐朋学園大学卒業後メキシコへ渡り孤児院で音楽教師としてボランティア活動をする。1993年渡米。マンハッタン音楽院修士課程修了。マネス音楽院プロフェッショナルスタディーズ修了。日本、イタリア、フィンランド、スペイン、アメリカ、南米各国で演奏活動を行う。現在は、グリニッジハウス音楽学校、サードストリート音楽学校で教師としてまたは、伴奏者として活躍している。

